

2006年度防災教育チャレンジプラン実践団体成果発表

W A S E N D ～早大防災教育支援会～

■プラン

- ①防災教育出前教室
- ②インドネシアでの防災教育活動
- ③早稲田のまちと理工学部の一休感の強化

①防災教育出前教室

2006年1月7日	世田谷区砧図書館
2006年5月	東京都堀越高校
2006年7月1日	横浜市児童相談所
2006年8月1日	横須賀市米軍基地
2006年8月21日	東京都新宿駅西口広場
2006年8月30日	江東区立深川第5中学校
2006年9月6～8日	大分県大分市立西の台小学校
2006年10月13日	東京都八王子市立恩方中学校
2006年11月1～3	徳島県美波町日和佐中学校
2006年11月19日	墨田区産学官連携プラザ
2006年11月26日	東京都大田区立開桜小学校
2006年12月8日	人と防災未来センター
2007年1月13日	人と防災未来センター
2007年1月17日	兵庫県立舞子高等学校

②インドネシアでの防災教育活動

2006年3月26～4月1日	インドネシア、パダン・メダン・パリアマン県
2006年9月3～10日	インドネシア、パダン・メダン・ジョグジャカルタ

③早稲田のまちと理工学部の一休感の強化

2006年4月	早稲田大学理工学部	新入生対象
2006年8月3日	早稲田大学理工学部	ユニラブ
2006年8月19日	東京都新宿区戸塚第一小学校	防災キャンプ
2006年11月3～5日	早稲田大学理工学部	理工展
2006年12月5日	早稲田大学理工学部	実験棟での避難訓練
2007年1月17日	早稲田大学西早稲田キャンパス	商店街との連携企画

■全活動(のべ)

2006年1月7日	世田谷区砧図書館
2006年5月	東京都堀越高校
2006年7月1日	横浜市児童相談所
2006年8月1日	横須賀市米軍基地
2006年8月21日	東京都新宿駅西口広場
2006年8月30日	江東区立深川第5中学校
2006年9月6～8日	大分県大分市立西の台小学校
2006年10月13日	東京都八王子市立恩方中学校
2006年11月1～3	徳島県美波町日和佐中学校
2006年11月19日	墨田区産学官連携プラザ
2006年11月26日	東京都大田区立開桜小学校
2006年12月8日	人と防災未来センター
2007年1月13日	人と防災未来センター
2007年1月17日	兵庫県立舞子高等学校

延べ人数

インドネシア 5500

日本 1150

計 6650

人

5000名3月3～10日	インドネシア・インドネシア・インドネシア
5000名3月5～10日	インドネシア・インドネシア・インドネシア

2006年4月	早稲田大学理工学部	新入生対象
2006年8月3日	早稲田大学理工学部	ユニラブ
2006年8月19日	東京都新宿区戸塚第一小学校	防災キャンプ
2006年11月3～5日	早稲田大学理工学部	理工展
2006年12月5日	早稲田大学理工学部	実験棟での避難訓練
2007年1月17日	早稲田大学西早稲田キャンパス	商店街との連携企画

■手法

☆出前授業

PPT

マイぼうさいブック

大ちゃんの被災体験記

空き缶コンロ

液状化模型実験

☆地道にネットワークを広げる

■システム

①現地学生による継続的な防災活動
とその支援。

②国際協定

＜インドネシア,サンフランシスコ,ドイツ,日本＞
教材共有,開発、それぞれのプログラムの情報交換


③web上での意見交換

■ネットワーク

京大防災教育の会、まっちワーク、大阪外国語大学アチェ支援会、KOGAMI、UGM、災害救援ボランティア、セーフティリーダー学生ネット、SPUTNIK、サーバーズ株式会社、国境なき技師団、理工学部リエゾンオフィス、立教大学、早稲田大学、東京都江戸川区立葛西中学校篠田先生、堀越高校大浦先生内藤先生、大分県大分市立西の代小学校金子先生、東京都八王子市立恩方中学校竹本先生、東京都大田区立開桜小学校清水さん、兵庫県立舞子高校諏訪先生、東北福祉大学渡辺さん、小抜さん、戸塚第一小学校久保さん、川崎氏教育委員会杉本さん、神戸市立渚中学校、世田谷区砧図書館からすの会さん、横浜市児童相談所吉岡さん新井さん、横須賀米軍基地、インドネシア（メダン・パダン・パリアマン・パダン・ジョグジャカルタ州知事）、早稲田商店会、まっちワーク、理工学部、早稲田大学インキュベーションセンター渡辺さん、戸塚第一中学校久保さん、大分県社会福祉協議会村野さん、東京ガス秦さん、ロータリークラブ川口さん志村さん、安田不動産深澤さん、古澤さん、谷沢製作所加藤さん、清水建設久保さん、墨田区立八広小学校PTA金井さん、他。

■ポイントと効果

- ①大学、学部へ駆け寄り、地域と学校のつながり作りに貢献する
- ②互いに相乗効果の得られるサークルと提携
- ③地道な宣伝広告
- ④たまに教授の力も借りる

- 
- ①大学は意外と地域に関わりたい
 - ②着実なステップアップが望める
 - ③活動が広がる

■大学生の活動意義

★自由度の高い活動を行えた。

- ①月1回の出前教室
- ②海外活動
- ③地域と学部との交流

★小中高校生に対して、
近い将来の防災との関わり方の一例を
見せることができた。

■ 今後の方向性

- ① 大学生連合の設立
- ② 国際協定の拡大
- ③ より地域に根付いた活動
- ④ 新たな教材開発
- ⑤ サークルとしての存続

御清聴ありがとうございました。



1年間お世話になりました。

W A S E N D ~ 早大防災教育支援会 ~

